

1. 【開催案内】

公開シンポジウム「脳組織を人工的につくることの意味を考える
～科学者と哲学・倫理学・宗教学者の対話から～」

2. 【御案内】第24回グリーン・サステイナブル ケミストリー賞について

■

【開催案内】

公開シンポジウム「脳組織を人工的につくることの意味を考える
～科学者と哲学・倫理学・宗教学者の対話から～」

【主催】日本学術会議哲学委員会

【共催】日本哲学系諸学会連合、日本宗教研究諸学会連合、日本再生医療学会、
科学研究費補助金「日本の生命医科学におけるオンラインベースの患者・市民
の研究参画の研究」(21K00243)

【日時】2024年10月26日(土) 14:00～17:00

【場所】オンライン開催

【参加費】無料

【定員】第一部 500人、第二部 50人

【事前申込み】要

[https://docs.google.com/forms/d/](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc8QI9V47sz96G2d3CGmwfSCrHm5xIzb4Hw6X5vQu2ccagnvg/viewform?usp=sf_link)

[e/1FAIpQLSc8QI9V47sz96G2d3CGmwfSCrHm5xIzb4Hw6X5vQu2ccagnvg/viewform?usp=sf_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc8QI9V47sz96G2d3CGmwfSCrHm5xIzb4Hw6X5vQu2ccagnvg/viewform?usp=sf_link)

【開催趣旨】

ヒトのiPS細胞やES細胞から脳組織を人工的につくる脳オルガノイド研究が
大きく発展しています。脳オルガノイド研究は、神経の発生プロセスについて
の基礎研究の進展や、神経関連疾患の原因解明や創薬の開発への利用が期待さ
れています。しかしもう一方で、脳組織を人工的に作ることをめぐって、多く
の倫理的問題が指摘されています。さらに、動物とヒトの細胞が混在するキメ
ラを作ることも可能になり、ヒトの脳を持つ動物が作られる可能性も出てきて
います。

医学・生命科学を発展させ、人類に大きな利益をもたらすると同時に、さ
まざまな倫理的課題を提起するこれらの研究について、私たちはどう考えれば
よいのでしょうか。本シンポジウムでは、脳オルガノイド研究の最前線で研究
に従事している科学者、生命をめぐる問題について倫理学・哲学・宗教学から
アプローチしている研究者とともに、脳組織を人工的につくることの意味につ
いて多角的に検討します。

第一部では、講師による話題提供とパネルディスカッションを行います。第
二部では、今回のテーマについてより深く考えてみたい参加者のみなさんを対
象に、講師と参加者のあいだで対話します。ふるってご参加ください。

【プログラム】<https://www.scj.go.jp/ja/event/2024/370-s-1026.html>

【問い合わせ先】

日本宗教研究諸学会連合事務局

メールアドレス: office.jfssr2008(a)gmail.com ※(a)を@にしてお送りください。

■

【御案内】第24回グリーン・サステイナブル ケミストリー賞について

第24回グリーン・サステイナブル ケミストリー賞について、候補業績募集の案
内がありましたのでお知らせいたします。応募資格に該当する皆様にご応募で
きる賞ですので、同賞にふさわしいと考えられる業績について応募をご希望の
方は、以下のホームページから直接ご応募をお願いします。応募要領についま
しては、以下のホームページでご確認ください。

○グリーン・サステイナブル ケミストリー賞：人と環境にやさしく、持続可能な社会の発展を支える化学であるグリーン・サステイナブル ケミストリーの推進に貢献した業績を顕彰する賞です。

応募〆切：2024年11月15日（金）17：00 厳守

https://www.jaci.or.jp/gscn/page_03.html

日本学術会議YouTubeチャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCV49_ycWmfhNV2jgePY4Cw

日本学術会議公式X

https://x.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

*****...